

乳がん検診のご予約について

日本乳癌検診学会から「乳がん検診にあたっての新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応の手引き Ver.2.0」(jabcs.jp/images/covid-guide202106.pdf) が示され、ワクチン接種前に施行するか、ワクチンの接種後少なくとも6~10週間の間隔をおいてから施行することが推奨されています。

つきましては、乳がん検診(視触診、マンモグラフィ、乳腺エコー)の実施について、新型コロナワクチン接種後10週以内の検査については延期をお願いしています。

新型コロナワクチン接種後の副反応として、リンパ節の腫れ(反応性リンパ節腫大)が報告されています。心配はございませんが、この反応性リンパ節腫大が乳がん検診の診断に影響を及ぼす可能性があります。

ただし、接種10週以内で絶対に検査を受けてはいけないということではありません。検査のためにワクチン接種の日程を遅らせる必要もございません。

当施設をご利用頂いている各企業様におきましては、従業員の方への周知をお願いいたします。

2022.3.9

阿知須共立病院 総合健診センター